



2005年 8月25日 21県政会 ローカルマニフェスト 記者会見

朝日 17.8.31

マニフェスト

県議会議場に登場

「21県政会」が作成

県議会の会派「21県政会」(中内桂郎会長、8人)が、県民向けに「ローカルマニフェスト」をまとめ、発表した。33項目の政策について目標と実現の方法、期限、財源を示し、07年までの任期中に実現したいとしている。

それによると、所属県議が県側とも議論を重ねて67項目の課題を提起したうえで、「県産材の市場競争力の強化」「高知県観光局」の設置、「未婚者のニーズに配慮される施策の推進」など33項目で実現へ向けた道筋を提示。会派として学生らを受け入れ、議員活動の研修を受けてもらう「インターンシップ制度」も打ち出した。

9月15日午後7時の室戸市保健福祉センターを起点に、県内計8カ所で橋本知事も招いて公聴会を開くという。入場無料。問い合わせは同会派(0898・8233・9021)へ。

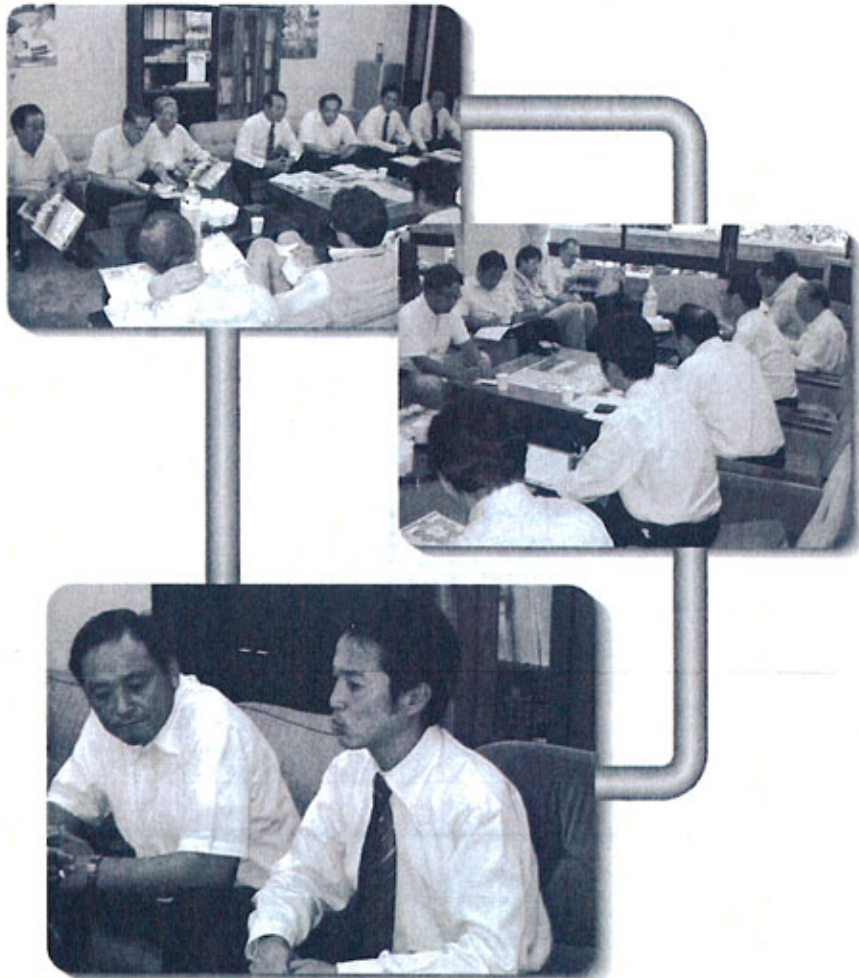
高知新聞 17.8.26

21県政会がマニフェスト

県議会初 2年で33政策実現

県議会第二会派の21県政会(中内桂郎会長、8人)は二十五日、県議会会派では初の議員版ローカルマニフェストを作成した。九分野十三項目を掲げ、政策実現の期限は今任期中の二年に設定。中内会長は「県民の目線に合った政策を実現する」として橋本大二郎知事と協議を重ねながら政策推進に当たると考え、産業政策の推進▽防災

対策の強化▽少子高齢化対策▽行財政改革▽教育改革の推進―など九分野。観光局の設置や同会派主催で教育課題を検討する「地域での教育を考える会」の開催ほか、大學生らを対象とした「議員インターンシップ制度」の確立などを盛り込んだ。作成の動機について中内会長は、第二会派としての存在感向上へ「より政策に強い会派、集団になることが必要」と強調した。十一月までに県内八カ所で橋本知事を招いた県民対象の公聴会を開く予定で、近くホームページも開設する。



■■■ 高野 光二郎 初の代表質問(50分間) ■■■

- とき 平成17年9月27日(火) 13:00～
- 場所 県議会本会議場(どなたでも傍聴できます。)

※ 後日、県議会のホームページでもご覧になれます。
県議会ホームページ <http://www.pref.kochi.jp/gikai/>